

2015年9月13日

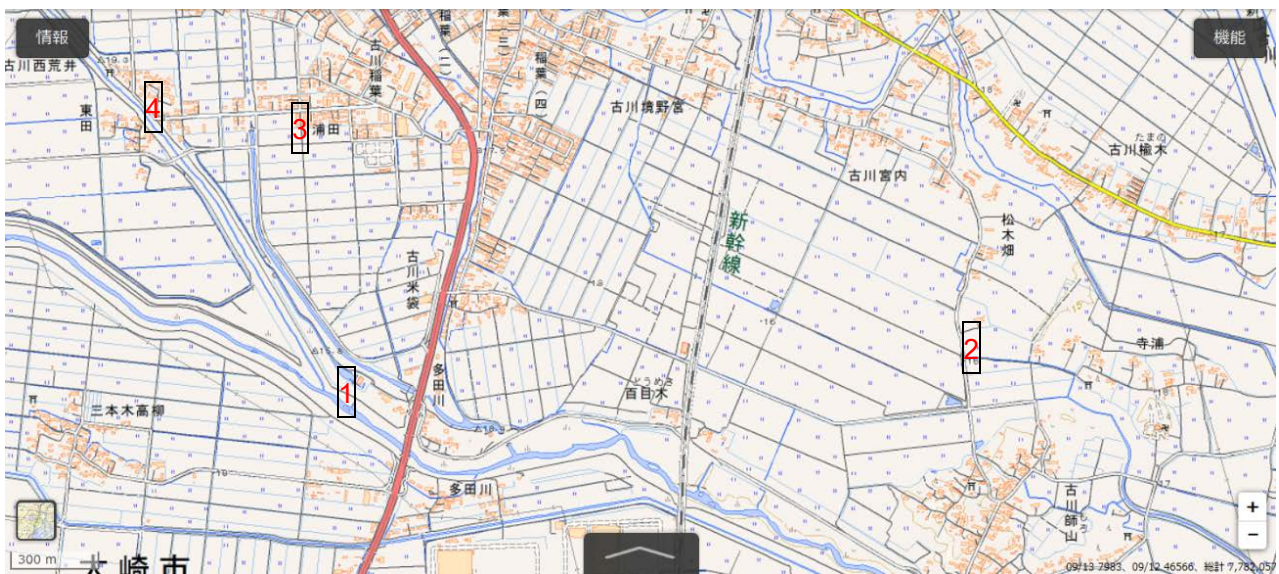
2015年9月宮城県北部の大雨災害調査報告

村山良之（山形大） 小田隆史（宮城教育大）

2015年9月10日から11日にかけて発生した洪水について、9月12日に現地調査を行ったので、下記のとおり報告する。インデクスマップは地理院地図を利用した。

○大崎市古川 渋井川，多田川の左岸

水位はかなり下がった時点だが、湛水域がまだかなり広い。



1 38.5456350N, 140.9479370E 付近 10:15 頃 氾濫平野（治水地形分類図，以下同様）
北方向を撮影。奥の水田が広く水没。右の建物はポンプ場。



2 38.5467490N, 140.9724120E 付近 11:15 頃 氾濫平野, 奥の師山集落は段丘上
南方向を撮影。この交差点から師山（もろやま）の手前まで道路冠水。この南では稲穂も水没。



3 38.5542260N, 140.9434510E 付近 11:55 頃 氾濫平野
西方向を撮影。住宅地。水が引いた家では後片付けが始まっている。

4 38.5544820N, 140.9403690E 付近
12:07 頃 氾濫平野
北方向を撮影。温室のビニルに浸水の跡。
奥のお宅は盛土上で浸水を免れた様子。

この北側の集落の住宅は, 少なくともひどい
浸水を免れている様子



○ 大和町 善川，吉田川付近

水田や畑の様子から，この両岸ではほぼ全面的に浸水したと考えられるが，調査時点で水はほぼひいていた。上記の古川よりも明らかに流速が大きいと考えられる。



5 38.4336170N, 140.9224700E 付近 14:00 頃 旧河道（に築かれた堤防）

上 堤防の一部崩壊，その下と両側に砂の堆積物。破堤はしていない。

下 その向かって左側（南側）に認められる越水の跡

6 38.4262770N, 140.9345090E 付近

14:30 頃 氾濫平野（に築かれた堤防）

堤防沿いの県道では、多くの越水の跡が認められる。この写真のすぐそばでは、県道の路肩がえぐられて工事が始まろうとしていた。



7 38.4266050N, 140.9704130E 付近 14:45 頃 氾濫平野内の河道

上：北方向を撮影。堤外の様子。堤防頂部ギリギリまで水の跡。奥に沈水橋。

下：その沈水橋の対岸から南方向を撮影。流木やゴミがかかっている。この向かって左（左岸下流側）に小規模なおっぼりも認められた。

吉田川は、いたるところで越水が発生していたと考えられる。大和 IC の上流側を含めて広く浸水の跡が認められ、外水だけでなく内水もかなり多かったと推測される。